

2012年モナシュ大学春季語学研修プログラム 参加者募集要項

*本研修プログラム参加者は、2012年3月卒業・修了予定者を除き、国際交流科目「オーストラリア異文化体験演習」を履修することとなり、シラバスに定められた基準に基づき、修了者には成績評価を伴って単位が付与される。詳しくは別紙シラバスを参照すること。

1. 募集説明会

日時：2011年10月27日（木）12:15～13:00

場所：豊中キャンパス 共通教育棟 A201

※モナシュ大学の日本人担当者による説明や昨年度参加者の体験談も予定されているので、参加希望者は必ず出席すること

2. 研修内容等

※原則として、以下の全てに参加し、課題を提出できることを参加条件とする。

1) 事前研修（モナシュ大学学生との交流学習会）

日時：2011年12月23日（金・祝日）10:00～17:00

場所：吹田キャンパス ICホール2階 講義室5・6

および国立民族学博物館（万博記念公園内）

持参物：筆記用具、学生証、弁当

2) オリエンテーション、プレイスメントテスト

日時：2012年1月13日（金）9:00～15:00（予定）

場所：吹田キャンパス ICホール2階 講義室5・6

持参物：筆記用具、学生証、パスポート顔写真欄のA4判コピー（応募時未提出者のみ）

3) 現地研修出発前の TOEFL iBT または IELTS 受験（未受験者のみ）

過去に TOEFL iBT または IELTS を受験したことがない研修参加者は、現地研修出発前（2012年2月26日（日）以前）の TOEFL iBT または IELTS を受験すること（受験料自己負担）。

試験結果については、帰国後に受験する TOEFL iBT または IELTS（出発前と同じテストを受験すること）の結果と併せて、スコアシートのコピーを所属学部・研究科の教務担当窓口を通じて国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に提出すること。

4) モナシュ大学（オーストラリア・ビクトリア州）での現地研修

研修期間：2012年2月27日（月）～2012年3月30日（金）

旅行日程：出発2012年2月25日（土）関西空港発～メルボルン着（26日）

帰国2012年3月31日（土）メルボルン発～関西空港着（4月1日）

研修内容：英語研修、オーストラリア文化学習、ホームステイ等

（一橋・九州・名古屋・お茶の水女子・埼玉・東京学芸大学とのジョイントプログラム）

※旅行日程は利用する航空会社によって変更となる可能性あり

※研修参加者は、定められた研修日程を順守すること（途中帰国等は原則として認められない）

※諸事情により、研修期間が一週間短縮され、2012年2月27日（月）～2012年3月23日（金）となる可能性があり、その場合は、11月末頃に応募者が申請書に記載したメールアドレス宛に期間短縮に伴う改定後の参加費等を含め通知する

5) 研修報告書作成および帰国後2週間以内のTOEFL iBTまたはIELTS受験(受験料自己負担)

※詳細は第9項「研修報告」を参照

3. プログラム参加費用

1) 研修費用（登録料・授業料等）（\$2,169）	約 174,000 円
2) ホームステイ代（3食付き）（\$1,687）	約 135,000 円
3) 現地空港送迎費用（\$120）	約 10,000 円
4) 旅行費用（ETAS登録代行手数料・海外旅行傷害保険料込み）	約 176,000 円
	<u>合計</u> 約 495,000 円

\$ = AU\$ ≒80 円（2011年10月現在参考レート）

※参加費用の支払い方法・期日は後日参加者に通知（1月中に全額支払予定）

※研修費用等は支払時のレートにより変動する

※旅行費用は見込みであり、利用する航空会社によって変更となる可能性あり

※現地研修期間をカバーするETAS（オーストラリアの電子ビザ）を所持している場合は、申請書の特記事項欄に記入し、申告すること。

※この他に、TOEFL iBT または IELTS の受験費用は自己負担とする

※研修参加者には16万円の奨学金支給の可能性あり（選考結果は12月末頃通知予定）

※上記のとおり一週間の期間短縮となった場合は、プログラム参加費用のうち、研修費用とホームステイ代のみ合計\$571減額となり、奨学金支給額は8万円となる

4. 募集人数

40名

※応募者多数の場合、書類審査による選考を行う（参加の可否については11月中に通知予定）。

5. 応募資格

本学の学部・大学院に在籍する正規生

※休学中の者を除く

※2012年3月に卒業・修了予定の者については、プログラム日程等の関係で条件が異なるため、個別説明を行う。必ず応募前に、大阪大学国際交流オフィス学生交流推進課 (studyabroad@ml.office.osaka-u.ac.jp) まで、学籍番号・所属・学年・氏名・携帯電話番号を明記のうえ、参加希望の旨メールで届け出ること。

6. 応募方法

以下の書類を所属学部・研究科の担当窓口へ提出すること (KOAN での履修登録は不要)

1) 参加申請書 (所定様式)

本学ホームページまたは KOAN 掲示板からダウンロードした申請書を入力し、応募締切までにデータをメールに添付して、大阪大学国際交流オフィス学生交流推進課 (studyabroad@ml.office.osaka-u.ac.jp) まで送信すると共に、プリントアウトした申請書を以下2)～4)の書類と共に所属学部・研究科の教務担当窓口へ提出すること。

【申請書ダウンロードページ】

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/international_students/outbound/ex_students.html

2) 志望動機

研修参加の目的を具体的に日本語か英語で A4判1ページ に記載すること

日本語の場合：1000文字程度

英語の場合：Times New Roman12ポイントの大きさを、シングル・スペースで30行程度

3) 英語能力検定試験スコア (TOEFL、IELTS、TOEIC、英検等) の写し (保有者のみ)

※過去に TOEFL iBT または IELTS を受験したことがない者は、参加決定後、現地研修出発前 (2012年2月26日 (日) 以前) に TOEFL iBT または IELTS を受験すること (受験料自己負担)

4) パスポート顔写真欄のA4判コピー (保有者のみ)

※パスポート未取得の場合は、遅くとも2012年1月中旬までに提出すること

7. 応募締切

2011年11月18日 (金)

※所属学部・研究科における締切は上記より早めに設定されるため、各自必ず確認すること

8. ホームステイ申し込み

モナシュ大学のウェブサイトで各自登録を行う (方法等については後日参加者に連絡)

9. 研修報告

1) 研修報告書

研修参加者は、国際交流科目「オーストラリア異文化体験演習」シラバスにおいて定められた研修報告書を作成し、2012年4月6日（金）までに、データをメール添付にて科目担当教員の宮本 (mmiyamoto@isc.osaka-u.ac.jp) に送信すると共に、プリントアウトした報告書に直筆で署名し、パスポートの氏名・写真等記載ページと渡航・帰国日の日本入国管理局の出入国印が押されたページのA4判コピーを添えて、所属学部・研究科の教務担当窓口を通じて国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に提出すること。

2) 研修終了後の TOEFL iBT または IELTS の受験（受験料自己負担）

全ての研修参加者は、現地研修出発前に予約のうえ、帰国後2週間以内（2012年4月15日（日）以前）に TOEFL iBT または IELTS を受験し、2012年5月15日（火）までに、スコアシートのコピーを所属学部・研究科の教務担当窓口を通じて国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に提出すること。現地研修参加前にも受験した研修参加者は、そのスコアシートのコピーも併せて提出すること。

※IELTS について、帰国後2週間以内に受験できる試験日が無い場合は、科目担当教員の宮本 (mmiyamoto@isc.osaka-u.ac.jp) および国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に連絡のうえ、直近の試験を受験すること。

10. その他留意事項

- 1) 学部学生については、平成24年度1学期共通教育科目の履修選択希望登録期間（平成24年3月7日～3月22日13:00の予定）が本研修プログラム期間と重なるため、履修希望者は研修先のパソコン端末等から忘れずに登録を行うこと。履修登録方法については、各自応募前に本学の「履修の手引き」冊子もしくは大学教育実践センターHP・教務窓口で確認しておくこと。

【大学教育実践センター「共通教育」のページ】

<http://www.cep.osaka-u.ac.jp/education/aboutcourse/education/aboutcourse>

- 2) 未成年者については、応募前に必ず保護者の同意を得ること。
- 3) 研修参加者は、本学が指定する海外留学傷害保険に必ず加入すること。
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする。
- 4) 研修参加者の個人情報、緊急事態等における必要に応じ、研修先大学、現地大使館・領事館、旅行代理店、保険会社、危機管理サポート会社等に提供される場合があることを予め了承すること。